

第4章 まちづくり計画の推進体制

1 推進方法・体制

- ・千田をより暮らしやすくするとともに、次の世代に引き継ぐために、計画の実現に向けて、取り組んでまいります。
- ・計画の推進にあたっては、地域住民、まちづくり関係団体、企業、学校など地域全体で密接な連携を図り、合意形成に努め、住民ぐるみの「まちづくり運動」を展開します。
- ・計画の円滑な推進や住民から寄せられた声を反映できるための体制を整備し、まちづくり活動の的確な把握に努め、柔軟に対応してまいります。
- ・毎年、進捗状況を確認し、必要に応じて見直しを行ってまいります。

2 計画策定の経緯

- ・この計画は福山市が定めた第二次福山市協働のまちづくり行動計画（2012年度～2016年度）に基づき、各学区に「まちづくり計画」の策定を求めました。
- ・この中で千田学区まちづくり推進委員会では、2012年8月8日のまちづくり推進委員会で策定に向けて取り組むことを決定しました。
- ・2013年3月21日にまちづくり推進委員会で、千田学区まちづくり計画策定委員を承認しました。
- ・その後、地域のみなさまの幅広い意見を反映させるために「アンケート調査」を実施したほか、「住民学習会」を「まちづくり座談会」と位置付けて意見をいただき、計画に反映されるよう努めてまいりました。
- ・「アンケート調査」のまとめでは千塚会（千田学区在住行政職員の会）の協力を得ました。
- ・計画策定に関しては、策定委員会で鋭意議論を重ね計画をとりまとめました。

